

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	北海道
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	日高町立日高中学校					
学年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	0	3	13
生徒数	19	20	19	0	58	

研究の概要

1 研究主題

『基礎・基本を身につけ、自ら学ぶ意欲を育む学習指導の在り方』

2 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

- ・必修教科
 - 全学年数学(学力の個人差が大きく、理解や習熟の程度に差が出やすいため)
 - 全学年英語(生徒の習熟の程度に差が生じやすいため)
- ・選択教科
 - 開設教科を拡大するとともに、数学・英語においては、複数のコースを設定し、学習活動を展開する。(必修教科の学習内容の一層の充実を図るため)

(2) 年次計画

平成15年度	<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ意欲を育む学習指導の在り方 <p>仮説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標及び内容を明確にし、指導体制と教材の工夫を図ることにより、基礎・基本の定着に効果がある。 ・個に応じた指導ときめ細かな評価を進めることにより、生徒の学習意欲の向上に効果がある。 <p>研究の内容・方法の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導方法の工夫改善 ・基礎・基本の定着を目指す指導計画や指導内容の工夫改善 ・数学と英語におけるTTの在り方等の指導形態・指導体制の工夫改善 ・目標に準拠した評価に関する研究
--------	--

平成16年度	<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ意欲を育む学習指導の在り方 <p>仮説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の目標及び内容を明確にし、指導体制と教材の工夫を図ることにより、基礎の定着に効果がある。 ・個に応じた指導ときめ細かな評価を進めることにより、生徒の学習意欲の向上に効果がある。 <p>研究の内容・方法の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の力を高める指導方法の工夫と評価の進め方 ・学習意欲を高める工夫や個人差への対応などによる指導内容や指導方法の工夫改善 ・目標に準拠した評価を生かした指導の工夫改善 ・数学と英語におけるTTの在り方や個に応じた指導に関する研究と実践 ・生徒の興味・関心や習熟度に配慮したコース別学習の工夫改善 ・公開研究会の実施
--------	---

(3) 研究推進体制

- ・ 校内に研究推進委員会を設置し、事業の内容や方向性を検討するとともに、少人数指導の工夫改善を行い、学力向上に向けて研究を進める。
- ・ 研究グループを2つに分け、各グループで協議しながら研究を進める。
 - Aグループ(数学科担当)
 - Bグループ(英語科担当)

平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1 研究の成果

- ・ 生徒一人一人の理解度を的確に把握し、T Tによる指導や少人数指導など個別指導を工夫することにより、学習内容を確実に理解する生徒が増えてきている。
- ・ 生徒の理解度や興味・関心等によるグループ別での学習を工夫することにより、生徒の学習意欲が高まってきている。

2 今後の課題

- ・ T Tによる指導において、それぞれの教師の役割分担を明確にした授業を展開するなど、より効果的な指導方法や指導体制を工夫改善する必要がある。
- ・ 選択教科におけるコース別学習において、生徒の学習目標や学習課題に即した指導方法の工夫改善を進める必要がある。
- ・ 授業時間内では理解が不十分な生徒へのきめ細かな指導を充実させる必要がある。

学力等把握のための学校としての取組

- ・ 生徒全員の学力の定着度についての実態や生徒のつまずきの要因を把握するための標準学力検査等の実施。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 本校の教育実践、これまでの研究の取組の概要や内容についてホームページで発表する予定。
- ・ 公開研究会の実施(11月末実施予定、対象は日高管内を中心とする近隣校)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	3学級以下	4～6学級		
	7～9学級	10～12学級		
	13～15学級	16学級以上		
【指導体制】	少人数指導	T.Tによる指導		
	その他			
【研究教科】	国語	社会	数学	理科
	外国語	音楽	美術	技術・家庭
	保健体育	その他		
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	